

# 経営比較分析表（平成28年度決算）

岡山県 久米南町

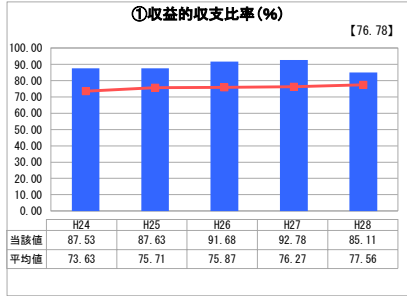
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	水道事業	簡易水道事業	D3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)	
-	該当数値なし	95.87	4,536	

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
5,039	78.65	64.07
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
4,757	78.15	60.87

**グラフ凡例**

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 平成28年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



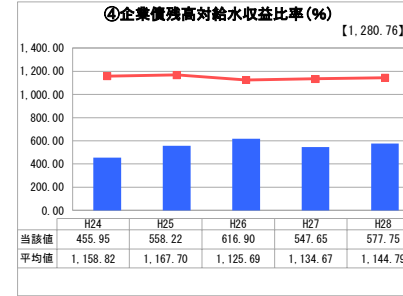
「単年度の収支」



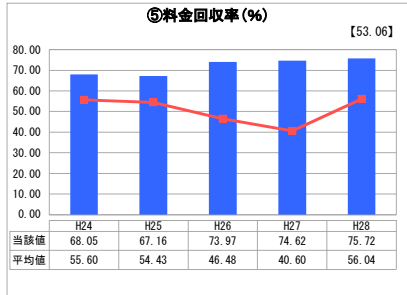
「累積欠損」



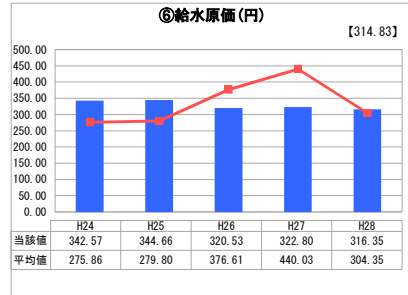
「支払能力」



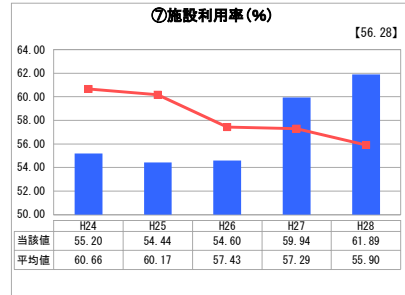
「債務残高」



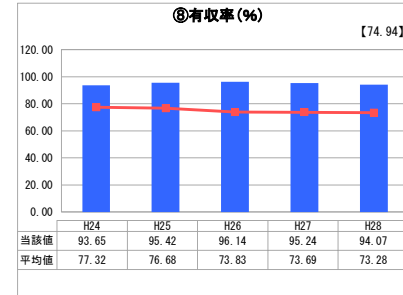
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

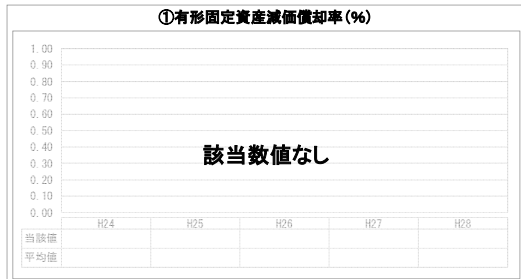


「施設の効率性」

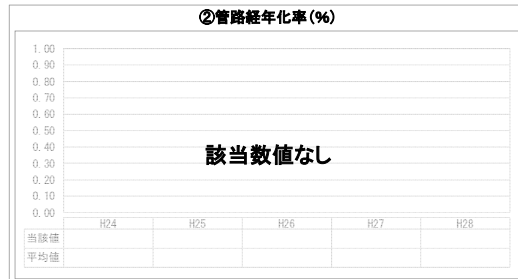


「供給した配水量の効率性」

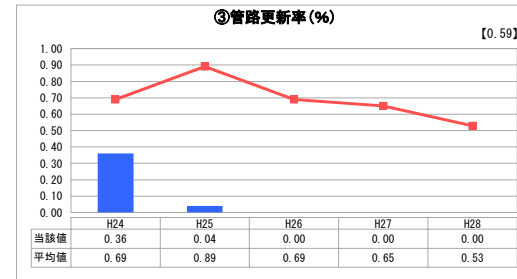
## 2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管路の経年化の状況」



「管路の更新投資の実施状況」

## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

経営の健全性、効率性については概ね確保されていると思われませんが、施設利用率については、地理的条件を鑑みて効率的に給水を行なっていると考えられます。今後も適切な維持管理に努めていく必要があります。

### 2. 老朽化の状況について

日常の維持管理を充実・強化するとともに、施設等の計画的な更新を行なっています。

## 全体総括

安定供給の実現には、企業団からの受水は不可欠ですが、受水費の負担は簡易水道経営に大きな影響を与えることから、今後も十分な検討が必要となります。今後も適切な施設整備を行い、経営の健全化に努めます。

※ 平成24年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、管路更新率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。